

令和7年10月瀬戸内市教育委員会議 会議録

I. 開催日 令和7年10月29日(木)

II. 開会及び閉会
 開会 9時55分
 閉会 10時52分

III. 出席委員

教 育 長	萩 原 康 正
委 員	山 本 正
委 員	平 松 美 由 紀
委 員	金 光 一 雄
委 員	床 裕 子

IV. 出席職員

教 育 次 長	山 本 正 樹
総務学務課長	河 原 克 仁
総務学務課参事	屋 敷 和 宣
総務学務課参事	片 岡 学
社会教育課長	櫻 田 智 子
中央・牛窓町公民館館長 図書館館長	富 岡 潤
長船町公民館館長	松 田 秀 太 郎
学校給食調理場所長	森 山 光 晴
総務学務課総務係長	藤 井 大 樹
総務学務課主事	富 浦 沙 樹

V. 議事の内容

1. 開 会

2. 教育長報告について

萩原教育長 小規模特認校の募集について、2つの学校に特色を出すように依頼した。その結果、美和小学校の方は、国際理解教育とキャリア教育。裳掛小学校の方は、体験的な学習をベースにした教育。これらを特色として募集をかけることになった。

【入賞・受賞関係】

○令和7年度岡山県教育関係功労者表彰 邑久中学校 松田 典久 校長

【市議会関連】

○ 決算常任委員会

総務文教分科会 10 / 9 (木)

全体会 10 / 27 (月)

・令和6年度 瀬戸内市歳入歳出決算 (一般会計)

【会議・行事関係】

○ 総務学務課関係

(市教委関連事業)

・市校長会 10 / 7 (火)

・瀬戸内まなび塾 10 / 8 (水)・23 (木)

・校長中間面談 10 / 10 (金)・14 (火)

・市園長会 10 / 17 (金)

・小規模特認校 (裳掛小・美和小) 就学相談 10 / 20 (月) ~ 11 / 4 (火)

・指導訪問

邑久小 10 / 6 (月)

行幸小 10 / 10 (金)

牛窓北小 10 / 14 (火)

牛窓東小 10 / 15 (水)

長船中 10 / 31 (金)

・教育支援委員会①② 10 / 16 (木)・30 (木)

・就学前検診

行幸小 10 / 21 (火)

牛窓ブロック 10 / 24 (金)

裳掛小 10 / 28 (火)

(学校園関連事業)

・宿泊研修

長船ブロック小学校5年：渋川海事研修 10 / 15 (水) ~ 16 (木)

今城小5年：渋川海事研修 10 / 16 (木) ~ 17 (金)

牛窓ブロック小学校4年：山の交流学习 (閑谷) 10 / 17 (金)

邑久中3年：修学旅行 (九州方面) 10 / 19 (日) ~ 21 (火)

邑久中1年：宿泊研修 (閑谷) 10 / 23 (木) ~ 24 (金)

長船ブロック小学校6年：修学旅行 10 / 28 (火) ~ 29 (水)

- ・運動会
 - 邑久幼・国府幼・行幸幼 10 / 10 (金)
- ・中学校文化的行事
 - 咲陽祭 (牛窓中) 10 / 18 (土)
- ・職場体験
 - 邑久中2年 10 / 21 (火) ~ 24 (金)
- ・備前東地区秋季総合体育大会 (中学校)
 - 10 / 4 (土)・5 (日)
 - 10 / 11 (土)・12 (日)
- ・中学校中間考査
 - 邑久中 10 / 16 (木)・17 (金)
 - 長船中 10 / 20 (月)・21 (火)
 - 牛窓中 10 / 23 (木)・24 (金)
- こどもみらいサポートセンター
 - ・あいさつ運動 10 / 10 (金)
 - ・3市 (瀬戸内・備前・赤磐) 合同体験学習 中止
- 社会教育課関係
 - ・スポーツ推進委員会定例会 10 / 7 (火)
 - ・二十歳の集い第2回実行委員会 10 / 14 (火)
 - ・青少年相談員連絡会 10 / 15 (水)
 - ・ニュースポーツ出前講座 (国府小) 10 / 18 (土)
- 公民館
 - (中央公民館)
 - ・エクセルを使った簡単な Excel 応用編⑤~⑧ 10 / 11・12・18・19
 - ・囲碁大会：文化祭関連行事 10 / 11 (土)
 - ・邑悠学級：「民俗芸能を楽しもう！」瀬戸内市人形劇団 10 / 16 (木)
 - ・めざせ喜之助！はじめての糸あやつり人形作り⑥ 10 / 18 (土)
 - ・パソコン何でも相談会 10 / 21 (火)
 - ・せとうちおもちゃの病院 10 / 25 (土)
 - ・将棋大会：文化祭関連行事 10 / 26 (日)
 - <文化があふれるまちづくり事業>
 - 親子 de 体験みつカルせとうち in Autumn 10 / 11 (土)
 - 文化の種まき応援事業
 - うらじゃ祭 in もかけ 10 / 25 (土)
 - <瀬戸内市民芸術祭>

・黙水さんまつり(寒風陶芸会館)	10 / 4 (土)
・合唱コンサート	10 / 5 (日)
・「こども夢二新聞」作品展示(夢二生家記念館)	10 / 11 ~ 10 / 26
・大正琴の美しい響き	10 / 26 (日)
(牛窓町公民館)	
・はじめての油絵	10 / 5 (日)
・白とグリーンのアレンジメント	10 / 10 (金)
・文化祭(牛窓会場): 展示とステージ発表 市民創作展、市民ステージ発表 囲碁大会、健康チェック、手打ちそば処	10 / 18 (土)・19 (日)
・牛窓いきいき学級:「音楽で健康を！」	10 / 19 (日)
・実りの秋! オリーブ収穫体験	10 / 22 (水)
(長船町公民館)	
・男の料理教室⑤	10 / 2 (木)
・ふれあい学級:「もしかして認知症？」	10 / 23 (木)
・うさぎの学校:「ハロウィン」	10 / 28 (火)
<菊づくり講座>	
・大菊の部: 花壇の組み立て(屋外)	10 / 11 (土)
・第39回備前長船菊花展	10 / 22 ~ 11 / 20
○ 図書館	
・裳掛移動図書館	10 / 9 (木)
・アマチュア人形劇団定期公演: 倉敷市立短大	10 / 12 (日)
・もみわセミナー 「そのとき、どう動く? ハザードマップで地域のリスクを知ろう」	10 / 5 (日)
竹田喜之助の仕事ギャラリートーク(展示解説)	10 / 18 (土)
「今こそ見直す、未来の自分 働き盛り世代のための ウォーキングセミナー」	10 / 26 (日)
・もみわシネマ:「最高の人生の見つけ方」	10 / 19 (日)
・布絵本展示(市民図書館)	10 / 30 ~ 11 / 23
・長船中学校POP展示	10 / 30 ~ 11 / 22
<おはなし会>	
市民: 乳幼児対象	10 / 1 (水)・15 (水)
: 幼児~小学校低学年対象	10 / 11 (土)・25 (土)
牛窓: 幼児~小学校低学年対象	10 / 4 (土)
長船: 乳幼児対象	10 / 8 (水)
: 幼児~小学校低学年対象	10 / 18 (土)

<おすすめ展示>

市民：児童「短い時間でも読書をたのしもう！」	10/29 (水) ~
：一般「りんごの棚」	10/29 (水) ~
：中高生「人がつくった&みつけたすごいもの」	10/29 (水) ~
牛窓：「スポーツの秋」	10/29 (水) ~
長船：「いろいろなお仕事」	10/29 (水) ~

<協働提案事業>

もみわ読書会 課題本「舟を編む」	10/12 (日)
------------------	-----------

<瀬戸内市地域自立支援協議会事業>

パンの販売	10/25 (土)
-------	-----------

(その他)

・市長・両副市長・教育委員による学校訪問	10/6 (月)
邑久小 (授業・施設見学)・美和小 (授業見学・給食)	
・B&G 牛窓海洋クラブ舟艇器材配備式	10/18 (土)
・県教育長と市町村教育長との意見交換会	10/21 (火)
・岡山県立邑久高等学校学校運営協議会	10/22 (水)
・(岡山教育事務所) 教育長連絡会議	10/22 (水)

3. 前回会議録の承認

署名委員 山本 正 委員 床 裕子 委員

4. 議 事

萩原教育長 議事進行

第50号議案 瀬戸内市小・中学校「瀬戸内キズナ・ホリデー」について

屋敷参事	(資料を基に説明)
金光委員	今回の案を作るのに基にした事例はあるのか。
屋敷参事	滋賀県長浜市の事例を主に参考にした。他には愛知県の実例も参考にした。
床委員	岡山県の自治体では前例があるのか。
屋敷参事	岡山県内では本市が初の事例だ。
床委員	全国的に滋賀県や愛知県で行われているのか。
屋敷参事	愛知県発でまだそこまで多くの自治体が行っていない。
萩原教育長	山口市、別府市、徳島市など、増えつつある。
山本委員	瀬戸内市の目的は提案通りで賛成だ。現在の教育では、子どもに「主体的で対話的で深い学び」をさせることを大切にしている。これを学校だけが引き受けるのではなく、この制度を用いることで、家族や地域も巻き込んでこの

- 山本委員 ような学びが行われるのであれば、とても良いことだと考える。
- 山本委員 案についていくつか気になった点がある。
- 屋敷参事 実施日数〇年間3日までとあるが、1年間と記載する方が分かりやすいのでは。
- 平松委員 申請・承認手続①及び②については文章なので句点を付けたらどうか。
- 屋敷参事 Q4休んだ日の授業の内容を学習するための補充学習はありますか。について、プリント等は後日配付できる場合があるとあるが、配付します。にするのはどうか。
- 平松委員 検討する。
- 屋敷参事 この制度の申請書を保護者が提出して学校が認めたら、申請書は学校が保管して、保護者には認めたことだけを伝えるのか。
- 平松委員 そうだ。
- 屋敷参事 どんな活動をしたのか、保護者が学校へフィードバックをしないのか。
- 平松委員 この制度を使った休みを出席扱いにし、活動報告を求め、それを成績に組み込むことも考えたが、そうすると学校の負担が大きいので、出席扱いにはせず、報告も求めないこととした。
- 山本委員 制度を利用した保護者に、どういう成果があったかを聞いてそれを蓄積していけば、よりよいものになっていくと考える。
- 金光委員 教育は学校がプロとしてやっているので、「主体的で対話的で深い学び」を家庭に求めるのは難しいと考える。
- 屋敷参事 自治体によって、このような制度を設けている目的が違う。瀬戸内市は「子どもたちが学校外での学びや体験を通じて、主体的な学びの楽しさを実感すること」と「家族や地域とのふれあいを深めること」を目的としている。
- 山本委員 今の教育で子どもにつけたい学力は知識だけでなく、問題解決的な学習を通じた思考力・判断力・表現力である。この制度の休日における子どもの学びが、このような学力を伸ばしてくれることを期待している。
- 萩原教育長 「キズナ」という言葉に重きをおいている。家族でふれあいながら色々な学びを子どもたちに経験して欲しい。
- 平松委員 この制度の周知の仕方が大切だ。小学生低学年でも、自分事としてこの制度を理解しておかなければ、ただの休みとしか受け止めない。保護者が子どもにこの制度を説明するのに必要なリーフレットのようなものを、作成する予定はあるのか。
- 屋敷参事 今後、他市のものを参考にしながら、瀬戸内市独自の分かりやすいリーフレットを作成する予定だ。
- 山本委員 校長をはじめ学校の教職員が、この制度の趣旨をよく理解する必要がある。先生が正しく理解できてはじめて、それを分かりやすく子どもや保護者に伝えることができる。
- 萩原教育長 11月の校長会で詳しく校長に伝える。

家庭によって何ができるかはもちろん違う。この制度を利用するのに高い基準を設けてしまうと利用しにくくなる。家族でのふれあいができるだけでもよい、というくらいの所からスタートさせたい。

- 山本委員 この制度を始めたら、色々問題が出てくるかもしれない。
- 屋敷参事 休んでいる間の学習の遅れを考えると、休める日数を3日までとした。また、この制度を使って「ヤングケアラー」などの問題が起きることがないように気をつけなければならないと考えている。
- 金光委員 実施除外期間に終業式は入れないのか。
- 屋敷参事 今の所、終業式は除外しているが、各学校で判断し、終業式も除外期間に入れることは可能だ。
- 金光委員 活動例の「地域の文化探求」を「国内外の文化探求」に変えたらどうか。
- 萩原教育長 そのようにしたい。
- 全 委 員 <異議なし>

5. その他

○次回開催日について

令和7年11月27日(木) 11:00から

6. 閉 会 (10時52分閉会)